

研究課題名	EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するオシメルチニブ治療の有効性及び安全性に関連する因子の検討
研究期間	2026 年 10 月 16 日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究の対象	2018 年 9 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日の間に、広島大学病院呼吸器内科で EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対してオシメルチニブによる治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：オシメルチニブは、EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対して広く用いられている治療薬ですが、その治療効果や副作用の現れ方には個人差があります。本研究では、オシメルチニブの治療効果や予後、副作用に関連する因子を明らかにすることを目的とします。</p> <p>研究の方法：研究対象となる方の診療録（カルテ）に記録されている患者背景、血液検査、肺機能検査、画像検査、治療内容、治療効果、副作用などの情報を収集し、これらの情報とオシメルチニブの治療効果、予後および副作用との関連を統計学的に解析します。本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、喫煙歴、BMI、全身状態、既往歴・併存疾患、肺癌の組織型・病期・EGFR 遺伝子変異型・転移部位、これまでの治療歴、オシメルチニブの投与状況、併用薬、血液検査結果（血球数、肝機能、腎機能、炎症反応、KL-6、腫瘍マーカー等）、肺機能検査結果、その他の生理検査結果、画像検査結果、治療効果、副作用、治療中止理由、病状の進行および転帰に関する情報</p> <p>試料：本研究では試料（血液、組織等）は使用しません。</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 分子内科学 教授 岩本博志</p>
利用または提供を開始する予定日	2026 年 10 月 16 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	<p>得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科 分子内科学 教授 岩本博志</p>

その他	利益相反や知的財産権等はありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 呼吸器内科 担当者：山口 覚博 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5196</p>